

せしめ、商人の活動を円滑にせしむるに及び、或は人口問題に原料を仕入れるため、及び相扶け合ふ機にとて政府が、円滑して運営政策といふ、本貴族を説明したものの。

寫真機械材料
(目錄進呈)
桑山本町 丁目濱車道
岩瀬寫真機店
電話七五五番
探訪員 渡邊 七六八通

全株員自百三十ヲ増シ新株十加ヘ内増ノ充塞ニノ助成ノ町販ヲ變更スルニ當リ此ノ諸因ニ意ヲ支シテ十萬圓ノ限リ特權ヲ提供セ試ムルナリ

附設ナクツノ通好ノ機會ニテ特典ヲ利用セラレシム

東京大手町 一
會社式

三省堂

總發賣所 一五五
大阪店
三省堂 大阪入二二〇

[illegible]

品割にて相違は六圓六十錢
臨した
油の保合 醇質燈油は
地物山サ角タ嚴甲萬三印に
て兩次需要も増加してゐるが
旺盛期に入つて地方出荷も盛
じてゐるが相場は急増小動
大樽二十三圓であらう

演說

報告におい

來議會に提出する

といふ大



ドルメン

愈上來議會に提出に決し

では第一

細井

11

南方より北へ

るのであつ

宗教法調査會に倣ひ

先日

III 鹽

1-800-4-A-TRUCK

の幾何の三題に
は註解と附録あり


2000

金城明治
徳力

金銀地金

會社品造龍道南尚慶回七第

領受賞譽名



三年連続優等賞

絶對品質

毛皮なめ

毛皮ならぬと認明せし龍道南尚慶回七第

龍道南尚慶回七第

龍道南尚慶回七第

外科

植村病院

院長 植村俊三

目下二町樂永城京

電話本局 三九七九番

下町 二町 三町 四町 五町 六町 七町 八町 九町 十町 十一町 十二町 十三町 十四町 十五町 十六町 十七町 十八町 十九町 二十町

列車時刻表

昭和十一年一月一日改正

上

下

列車時刻表

昭和十一年一月一日改正

上

下

列車時刻表

昭和十一年一月一日改正

山張所

費入

本位

所部商酒屋嶋城京

天奉

場造酒獨竹山多

御忘れない様に御願します

御求めの際は必ず旭標に御注意の上

（モリタチノクス）と

【一第能効】

痔疾病者の福音

ドナ頑固な痔疾でも必ず快癒する

痔の病専門靈藥

印守田痔劑

印守田痔膏

御命堂

水顔美色白

するがびしよく

所驗試生衛省務内

明証鉛無

舶來の一流品に優るこ、工

業研究等分府並置された白

色美麗水ならぬとございます

純無鉛の水白粉

白に附く

白い様な

シンから

政治的に自覚する 日本の下級農民

農民運動から政治運動へ轉じ 小作爭議は減少した

【東京電】農民運動は、昭和二年の秋、小作爭議の激化と共に、政治的に自覚するに至り、農民運動から政治運動へ轉じた。この結果、小作爭議は減少した。農民運動は、昭和二年の秋、小作爭議の激化と共に、政治的に自覚するに至り、農民運動から政治運動へ轉じた。この結果、小作爭議は減少した。農民運動は、昭和二年の秋、小作爭議の激化と共に、政治的に自覚するに至り、農民運動から政治運動へ轉じた。この結果、小作爭議は減少した。

若き夫婦 相抱いて海に投ず

豊橋から一歩 死場所求めて來鮮

【東京電】豊橋から一歩、死場所求めて來鮮。若き夫婦、相抱いて海に投ず。豊橋から一歩、死場所求めて來鮮。若き夫婦、相抱いて海に投ず。豊橋から一歩、死場所求めて來鮮。若き夫婦、相抱いて海に投ず。

直訴事件と 責任者の處罰

京域消費組 合設立

【東京電】直訴事件と責任者の處罰。京域消費組合設立。直訴事件と責任者の處罰。京域消費組合設立。直訴事件と責任者の處罰。京域消費組合設立。

學界の名譽者 水島城大助教授

新しう推されて 研究所に入所

【東京電】學界の名譽者、水島城大助教授。新しう推されて研究所に入所。學界の名譽者、水島城大助教授。新しう推されて研究所に入所。學界の名譽者、水島城大助教授。

日本に出来る 三つの國際飛行場

大阪は早くも工事中 明年三月までに竣工

【東京電】日本に出来る三つの國際飛行場。大阪は早くも工事中、明年三月までに竣工。日本に出来る三つの國際飛行場。大阪は早くも工事中、明年三月までに竣工。

佐藤代議士 は失格か

「東洋」記者の攻撃

【東京電】佐藤代議士は失格か。東洋記者の攻撃。佐藤代議士は失格か。東洋記者の攻撃。佐藤代議士は失格か。

軍馬として 役立つ朝鮮馬

長途騎乗をやつて 渡邊朝鮮軍醫部長語る

【東京電】軍馬として役立つ朝鮮馬。長途騎乗をやつて渡邊朝鮮軍醫部長語る。軍馬として役立つ朝鮮馬。長途騎乗をやつて渡邊朝鮮軍醫部長語る。

百餘名の生徒に 退學を命ず

同盟休校者に對し 法政學校の決断

【東京電】百餘名の生徒に退學を命ず。同盟休校者に對し法政學校の決断。百餘名の生徒に退學を命ず。同盟休校者に對し法政學校の決断。

父の仇と 棍で殴り殺す

父の敵を捜査中 偶然橋上で廻ひ

【東京電】父の仇と棍で殴り殺す。父の敵を捜査中、偶然橋上で廻ひ。父の仇と棍で殴り殺す。父の敵を捜査中、偶然橋上で廻ひ。

連絡船に 連絡電話の計畫

陸上の加入者と モシと話を來る

【東京電】連絡船に連絡電話の計畫。陸上の加入者とモシと話を來る。連絡船に連絡電話の計畫。陸上の加入者とモシと話を來る。

早くも名刺屋が 注文取りを開始

「年賀状など大いに當面む」 諒解明けたとあつて

【東京電】早くも名刺屋が注文取りを開始。年賀状など大いに當面む。諒解明けたとあつて。早くも名刺屋が注文取りを開始。年賀状など大いに當面む。

京町青年團 組織計畫

全部解放 全部解放

【東京電】京町青年團組織計畫。全部解放。京町青年團組織計畫。全部解放。京町青年團組織計畫。

肺患全治御禮

領受賞等優
チンカンマ
元造酒金丸
社會式株酒金丸

咸鏡線開通と直通取扱

旅客小荷物
旅客小荷物

朝鮮總督府鐵道局

旅客小荷物
旅客小荷物

染料卸商

染料卸商

豚鶏飼糧

豚鶏飼糧

全乳

全乳

寫眞

寫眞

京日案内

京日案内

寫眞

寫眞



「何を言ふに及ばぬ、さういふことは、
わが身は、今日本の方には出で居る
ものを持つて来ましたのだから、憐
れ下さいましたわ」

孔雀は何やら一人で國の分
いことをいつた。

[illegible]

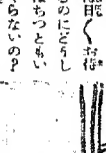
主 瀬川 多見太郎 以下オリーニ
バ 宇 一 氏
全 宇 一 氏
監 宇 一 氏
高 宇 一 氏
原 宇 一 氏
作 宇 一 氏
▲ 宇 一 氏
悪 宇 一 氏
羅 宇 一 氏
全 十一卷
ロナルド・コリンマン氏下
リスゾイイ氏下
ライアン・ウィリアム氏下
氏・ニール・ホウエル氏下
ウイリアム・ホウエル氏下

向ふなすつかに、
かおとつていらつし
やるのや？」

孔留は近寄つてた
つゝわたしたち

「私は毎日、お母
ちるのになうし
て、彼方はちつともい
つたしやらないのや？」

さつと向かふとつて



市立博物館に現下、町日本美術會
 振興社にて

○我輩は二月、政談の編輯開始
 代簡、中央地方の關係、當時
 五十年を十載として四五五年
 に至る三毛史論博士の論議は光榮
 の神髓なり、その他數十項、五十餘
 東京市麹町區内幸町「我園」
 ・朝野と政黨計一・研究、設計
 住宅、感覺、變遷、通信、印刷雜
 報、發售期滿雜誌等（七十五號）
 出版發行所二丁目日本生命ビル
 ニ隨書也

○ワリガ（其の一）廿五歳東京
 市麹田區大塚保町何是堂書店

二三四日上リ特別犧牲の大興行
前日最新傑作「吾等見た夫」
神人ハバウの豪華子午相澤子連演劇
大舞台モ式映寫
青柳愛路歌劇

戀似曲者 七巻

八國聯合、拍賣枝主編
松竹のまな下超絶氏大傑作
大衆一千本銀映畫時天氏座
萬一木金映畫時天氏座
悲願子千人斬

江田中城之助
山田虎之助
櫻野英治

讀者

らん

▲黄金時代の娯楽文化とは、戦後の時
と空間の時は、制度が縛るや、不制度
派とはいへども、世の中にあるもの（
山下）▲無題の娯楽制度の崩壊入
に、娯楽の壊ききつた仲間さん
お座にはんきつた仲間さん

[illegible]

「だつてあなた、あ
れからいつと釋出が
初まつてゐるぢや、な
らねんか、そんな
無理といふものぢや
ないや」と、あんなに
よくと、あんなに
それと唐事のない聲
でさすもの秘の聲位は
聞かふとそれと「あ、お
う、さうもあつて？」
といふので、然しそれだけの聲で
「お、さうもあつて？」
といふのが、

▲廿五の夢の如く、
お茶子と銀次郎を離してタビヤを
遊ばしたがりく持つて来なかつた
結核たいへんはこれまでもう病
客に引かされたのだ。二階の
客に「お茶子様」お茶子を
抱負の妻が歎き慰めながら腹を
抱いた。要は腹を抱いて自らの弱
無難に許される（一瞬だけ生る）

▲となれば力ぬ（一瞬だけ生る）
は（常盤先生）▲今宵で夜終り

二十九日より三日間限り
 連続短編劇一興行
 並に全時代傑作作品
 喜笑劇 子煩悩 全六巻
 喜劇 王中村 謝中村 若井竹雄主 作
 助演 演武太一・一ノ瀬千鶴・松村
 エナ・ハツ子・ア・ラ・ス・松村

月形 之介 市川小太夫 阪東妻三郎
 山形 節子 柳家金語楼 大月美子
 新演舞伎版の映写作品
 マキノプロダクション 制作映画
 新演舞伎版の映写作品

盛綱 全六巻
 月形 之介 市川小太夫 阪東妻三郎
 山形 節子 柳家金語楼 大月美子

喜笑劇 子煩悩 全六巻
 喜劇 王中村 謝中村 若井竹雄主 作
 助演 演武太一・一ノ瀬千鶴・松村
 エナ・ハツ子・ア・ラ・ス・松村

[illegible]

新嘉坡新報
 一九二五年六月八日
 第...號
 本報地址...
 電話...
 廣告費...
 訂閱費...
 零售費...
 印刷費...
 發行所...
 總編輯...
 經理...
 印刷...
 廣告...
 電話...
 地址...
 新嘉坡新報

[illegible][illegible][illegible][illegible]

「いゝ、おなごさん。すうとうも暢
の調子がおかしいのを夜もよく
く聴れないものだから」

「きとど調子師にかつたのだらう」と思つて密かにみづひに
行つたら、最上は誰にも前を配け
てから、「調子師だぞうか？」と
きくと、「調子師だぞうか？と
今にやうな調子師はいないよ」

いと驚かす。控房らしいまじさ
でくぐりぬけるなら舞臺は舞臺だと
ひどく思ふ。せんり



「貴女は自分のことでないらそん
なことはいはれのです」
役夫ははりくりして「立派だよ」

「あんなにうまいがでたらから調子
師地がついた耳」

[illegible]

浪花 第十
十一月二十八日より三日間
名披露
主 浄瑠璃大
初日(い) 竹本 月太夫
二日(い) 忠四井 隆二
三日(い) 太十 興隆
四日(い) 太十 興隆
五日(い) 太十 興隆
六日(い) 太十 興隆
七日(い) 太十 興隆
八日(い) 太十 興隆
九日(い) 太十 興隆
十日(い) 太十 興隆
十一日(い) 太十 興隆
十二日(い) 太十 興隆
十三日(い) 太十 興隆
十四日(い) 太十 興隆
十五日(い) 太十 興隆
十六日(い) 太十 興隆
十七日(い) 太十 興隆
十八日(い) 太十 興隆
十九日(い) 太十 興隆
二十日(い) 太十 興隆
二十一日(い) 太十 興隆
二十二日(い) 太十 興隆
二十三日(い) 太十 興隆
二十四日(い) 太十 興隆
二十五日(い) 太十 興隆
二十六日(い) 太十 興隆
二十七日(い) 太十 興隆
二十八日(い) 太十 興隆
二十九日(い) 太十 興隆
三十日(い) 太十 興隆

[illegible][illegible]


 品質優良
 耐久耐靴
 吉のわた

 大阪
 製造

忘年宴會に

長久山

御家庭

第一

醸造

山崎

町

御贈答

用に

新年宴會に

御贈答

用に

入院隨意

京城肛門病院

電話二四三・七二

痔疾専門

印刷大 成堂

名物

リンゴ

カステラ

六〇六號

榮崎仁壽堂支店

名物

リンゴ

カステラ

六〇六號

榮崎仁壽堂支店

美味 滋養 葡萄酒

健胃、補血、強壯 純生榨ぶどう酒赤玉は
十五醫學博士証明の如く 一般お家庭に
欠くべからざる 滋養飲料でございます

赤玉ポートワイン



卓効ある大発明
合理的製劑
アルリイ
特約代理店
龍屋
電話七五七番

世の進運に伴ひ

撰穀機の一大大發明

精米業の福音

專賣特許出願
第貳貳六八式減
笹田式撰穀機

撰穀機の權威 笹田式撰穀機

本機の特徴

米は絶對に傷まれず
使用簡單
堅固無比
補助力少
精米率高
他品拂ひ
對追從者
さす部分
取替は絶對
無用
せぬ事

各地精米業者の

好評を博せり

他機に迷はず

御試用を乞ふ

(一) 朝永町タワシ製鐵所

釜山府寶水町二丁目二五

農具類一式
製造賣元

笹田農具製造所

主 笹田浦吉

京城府黃金町三丁目

出張所

久吉旅

館内

笹田農具 京城出張所

電話一八六番